

ゆめ あたら がっこう
夢のある新しい学校づくりをめざして



だいいっかいけんとうかいぎ かいさい
第1回検討会議を開催しました

1月28日に、第1回笹川地区における新しい学校づくり検討会議を開催しました。この会議は、保護者代表や地域関係団体代表などで構成しています。今回の会議では、会議設置の目的や笹川地区の子どもたちを取り巻く現状について確認しました。

その上で、両小学校の統合を見据えた新しい学校づくりに向け、どのように検討を進めていくべきかについて、話し合いを行いました。



おもな意見

- この地区の子どもが通いたくなるような学校づくりをしたい。
- 現在の両小学校のよさを残せるよう、教員の定数を確保してほしい。
- 統合後の通学路安全対策も考えていきたい。笹川中央通りの横断が心配である。
- 会議の内容を地域の皆さんに伝えるため、保護者や地域に向けた説明会をしたり、会議の内容をお知らせするチラシを配布したりしてはどうか。
- 両小学校の保護者に同じアンケートをとって、意見を集約したい。
- 外国人保護者への周知の手立ても考えていくべき。
- 今後の検討の参考にするため、市内で行った小学校統合の先行事例を紹介してほしい。



今後、課題解決のため、この会議において話し合いを続けます。
統合に向けた総意がまとまったのちに、統合準備委員会へと移行していきます。

ささがわちく あたら がっこう けんとうかいぎ
笹川地区における新しい学校づくり検討会議

かいぎ もくてき
○会議の目的

笹川東小学校及び笹川西小学校は、児童数が減少するとともに、日本語指導が必要な外国人児童の比率が高いなどの課題があります。これらの課題に対して、子どもたちの学習環境をより良いものにするための検討を行います。

あたら がっこう してん
○新しい学校づくりの視点

- ・子どもたちが切磋琢磨し、学力をつけていくことができる学校
- ・日本語指導が必要な児童が、将来、社会参加していくための力を育む学校
- ・日本人児童と外国人児童が互いに高め合う学校